

# 京都総評



京都地方労働組合総評議会：発行

第 248 号

発行所  
京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階  
京都地方労働組合総評議会（京都総評）  
電話 075 (801) 2308 FAX 075 (812) 4149  
E-mail sohyo@labor.or.jp URL http://www.labor.or.jp/sohyo/  
〈発行責任者〉 梶川 憲 〈編集責任者〉 吉岡 勝

京都労働相談センター

電話 0120-378-060 E-mail scent@labor.or.jp

主な日程

- 11月3日(火・祝) 憲法集会  
13:30開会 円山音楽堂
- 11月6日(金) 奨学金に関する電話相談  
(労福協) ☎0120-602-911  
10:00~20:00

四条烏丸で「最賃1500円に」と訴え



最低賃金1500円を求めて

今年度の最低賃金改定は、多くの地方で1〜3円引上げられています。京都府最低賃金は時間額909円のまま据えおかれました。

10月1日、最低賃金据え置きに抗議し、「最賃1500円の実現」「暮らしを賃金」を求めて、街頭宣伝を行いました。

労働者に訴えました。

「コロナ禍だからこそ、賃金・労働条件の改善を」と秋季年末闘争をたたかっています。

年末一時金などの要求をかかげた職場でのたたかい、「最低賃金引上げ、暮らしを賃金」を求める街頭宣伝、公務員賃金改善求めて人事委員会への要請行動、職場・地域で「賃上げ」の世論をつくる宣伝行動など、多様な取り組みを行い、官民一体、単産・地域一体で粘り強くたたかいていきましょう。

## 官民一体で秋季年末闘争を！ コロナ禍だからこそ賃金・労働条件の改善が必要だ



生活実態をふまえた月例給・一時金の改善を

10月7日、人事院が国家公務員の一時金0.05月引下げの勧告を行いました。人事院勧告は、地方公務員や「人勸準拠」の労働者に直接影響を与え、さらに、民間労働者へも大きな影響を与えます。

コロナ禍の中、国民を守るために奮闘する国家公務員の一時金を削減する勧告に強く抗議するとともに、政府が引下げを実施しないことを求めます。

人事院勧告に先立つ10月5日、京都府・京都市の人事委員会に、勧告作業に対する申し入れを実施。コロナ禍で公務員が住民のいのちと暮らしを守るためにがんばっていることに報いる給与改善が必要だと指摘し、民間労働者の実態と公務員賃金が民間労働者と地域経済に大きな影響があることなどを訴え、生活実態を踏まえた給与改善のために、独自性をもって勧告作業を行うことを申し

京都市人事委員会へ申し入れ

成功させよう

府内いっせいで賃上げを

秋の地域総行動

秋の地域総行動は、府内いっせいで賃上げを求め、雇用と暮らしと地域経済を守ろうと宣伝し、労働組合の姿を知らせる取り組みです。多くの組合員に参加で成功させよう。また、11月9日から13日のゾーンで行い、「秋の地域総行動」を守れ」の世論を広げましょう。また、11月9日

生活実態をふまえた月例給・一時金の改善を

10月7日、人事院が国家公務員の一時金0.05月引下げの勧告を行いました。人事院勧告は、地方公務員や「人勸準拠」の労働者に直接影響を与え、さらに、民間労働者へも大きな影響を与えます。

コロナ禍の中、国民を守るために奮闘する国家公務員の一時金を削減する勧告に強く抗議するとともに、政府が引下げを実施しないことを求めます。

人事院勧告に先立つ10月5日、京都府・京都市の人事委員会に、勧告作業に対する申し入れを実施。コロナ禍で公務員が住民のいのちと暮らしを守るためにがんばっていることに報いる給与改善が必要だと指摘し、民間労働者の実態と公務員賃金が民間労働者と地域経済に大きな影響があることなどを訴え、生活実態を踏まえた給与改善のために、独自性をもって勧告作業を行うことを申し

### 4年ぶり 経済キャラバン スタート

## 生業と地域経済、働く者のくらしを守ろう



地域の経済と雇用を深刻な打撃を与えている状況のもと、「生業と地域の経済を守ろう」という目的

地域の実情を聞き、取り組みを生かす

府内の商工会・商工会議所と懇談を行う「経済キャラバン」を4年ぶりに行っています。コロナ禍が

業者の実態、地域経済の様子などを聞き、最低賃金引上げ、中小企業支援策の抜本改善、雇用とくらしと地域経済を守る取り組みに生かしていくことを目的

京都総評は「コロナ禍のもとで、働く者のくらしも、中小企業と



地域経済も守るための提案（第一次案）をつくりました。「中小企業・小規模事業者が地域経済を支えている京都では、本格的に中小企業とくらしと働く労働者に対する直接的支援がなければ京都がつぶれるという危機感」のもと、「中小企業への強力な支援で、労働者もまともにくらし、地域の経済循環をつくる経済対策」などを提案しています。

懇談では、提案内容を説明し、意見を聞かせてもらっています。寄せられた意見も踏まえて、提案内容をバージョンアップし、最賃引上げと中小企業支援、循環型経済の実現にむけた府民の運動をすすめていくことにしています。

いのちとくらしと雇用と地域を守る全国統一行動・府内一斉宣伝		
日程 11月5日(木)		
北大路	18:00~18:30	■北上地区労、私教連
烏丸御池	18:00~18:30	■京都市職労、郵政ユニオン、全受労
二条駅西口	18:00~18:30	■中京地区労
阪急西院	18:00~18:30	■医労連、自治労連、化学一般、西右京地区労
四条烏丸	18:00~18:30	■総評事務局、出版労連、JMITU通信、福保労、京都国公
烏丸丸太町	18:00~18:30	■府職労連、KBS労組、京都新聞労組、合同繊維
近鉄上烏羽	7:15~7:45	■JMITU、建交労、自立労連、南地区労
丹波橋西口	18:00~18:30	■伏見地区労
四条京阪	18:00~18:30	■京教組、年金者組合、東山地区労
出町柳	18:00~18:30	■左京地区労、国大教連
山科駅	18:00~18:30	■山科地区労
JR西大路	18:00~18:30	■京建労、全国一般、全印総連、国労、下京地区労

※京都市内以外は各地区協会で宣伝拠点を具体化します  
※配置にこだわらず、単組・支部・分会から参加しやすいところへ参加を

国鉄が分割民営化された事を覚えていますが、JRと比べて30数年、地域密着の建前のもと、民営的手法により経営されるJR体制は、長期債務処理、職員採用差別、鉄道事故と安全、路線廃止を含む利用者サービスなど問題は指摘されながらも、制度的には定着して今日に至っています。▼東日本、西日本、東海、九州は完全民営化しましたが、JR貨物、北海道、四国は完全民営化どころか鉄道路線の維持すら困難な状況です▼日本の鉄道は1872年10月の東京・新橋〜横浜間29kmの開業でその幕を開け、日本各地へと鉄路は伸びていきました。国鉄は、基幹的な交通手段として日本の近代化に大きな役割を果たしてきましたが、1950年代以降、自動車や航空機の普及で独占的地位を失い1964年以降財政は悪化の一途をたどる中で実施されたのが分割・民営化でした▼「公共性」は奪われ経営の目的も収益の獲得に変わり、その結果、鉄道の安全を脅かし、地方に荒廃をもたらしました。私たちは、今後も鉄道の安全・安定輸送の確保のため安全文化の構築を進めて行きます。(YI)

## TUBUYAKI

国鉄が分割民営化された事を覚えていますが、JRと比べて30数年、地域密着の建前のもと、民営的手法により経営されるJR体制は、長期債務処理、職員採用差別、鉄道事故と安全、路線廃止を含む利用者サービスなど問題は指摘されながらも、制度的には定着して今日に至っています。▼東日本、西日本、東海、九州は完全民営化しましたが、JR貨物、北海道、四国は完全民営化どころか鉄道路線の維持すら困難な状況です▼日本の鉄道は1872年10月の東京・新橋〜横浜間29kmの開業でその幕を開け、日本各地へと鉄路は伸びていきました。国鉄は、基幹的な交通手段として日本の近代化に大きな役割を果たしてきましたが、1950年代以降、自動車や航空機の普及で独占的地位を失い1964年以降財政は悪化の一途をたどる中で実施されたのが分割・民営化でした▼「公共性」は奪われ経営の目的も収益の獲得に変わり、その結果、鉄道の安全を脅かし、地方に荒廃をもたらしました。私たちは、今後も鉄道の安全・安定輸送の確保のため安全文化の構築を進めて行きます。(YI)

# 年金引き下げ 違憲訴訟 7人の証言は 裁判官の心を捉えた!

年金者組合京都府本部書記長 森脇芳男

なかつたら生活保護があると言おう。

生活保護を利用して原告が厳しい暮らしについて証言、お金の管理は社会福祉協議会に委託、手元には月6000円。散髪をする月は新聞を止める。仏さんの花も買えず今は生き地獄。健康で文化的な生活がしたいと訴えられた。

**安心して暮らせる年金を**  
私は高齢者の年金が生活できる水準でないこと。とりわけ女性の年金が低く1人の収入では生活できず、夫婦2人の年金でやっと生活が維持できていること。2003年から若い人・現役労働者の年金が減額され続け、特に賞与が支給されないか、支給されても低額な非正規労働者や女性労働者が将来大きな影響を受けると証言。年金を下げるすべての仕組みを

**仏さんの花も買えない暮らし**  
年金がこの10年間で下がり続け、医療や介護の保険料や一部負担は上がり続け生活が成り立たなくなっている。しかし、被告・国は年金で生活でき

9月24日、府市民総行動実行委員会は、「京都市持続可能な財政審議会」の中止を求める要請を行いました。参加者から、財政削減のみで市民生活を守る議論がない審議会を看過することはできない。今やるべきことはコロナ対策ではないかと抗議しました。

## 9月24日 参加団体の代表が要請



## 総評フラッシュ



**五大エンボデー争議 高裁の要請により 和解期日決まる**  
10月2日

不当解雇撤回と地位保全を求める裁判で、大阪高裁に控訴してたたかっているJMITU五大エンボデー争議の口頭弁論が開かれました。

「陳述書の内容で立証は十分」と判断され、証人尋問は採用されず、判決期日が来年1月14日に決まりましたが、裁判所からの要請により、和解協議をすることになりました。

## 2020年夏 京都総評青年部「最賃生活」体験記

時給909円で「健康で文化的な生活」は可能なのか。実体験をもって、彼らが訴えかけたものとは。



検索「京都総評」

Youtube京都総評チャンネルで配信中。動画みてね!

メッセージ動画 (制作協力: 京建労)

**わたしのオススメの本**  
私がこの本を紹介するのは、労組活動をすすめるうえで様々なヒントをもたらしたからです。精神科医である著者のビジョンは「精神医学、心理学をわかりやすくお伝えすること、うつ病や自殺を減らしたい。病気を予防したい」。目標は「100万部のベストセラ



**アウトプット大全**  
京都生協労働組合 執行委員長 池田 真人

「笑顔をイキイキと働ける職場にしたい」。目標は、「賃金を前面に出すと「勝手に

書名: アウトプット大全  
出版社: サンクチュアリ出版  
著者: 樺沢紫苑  
定価: 1,450円+税

の22人が参加して有意義な会となりました。限られた時間のため、各団体・労組の要求や思いなどを文書にまとめてもらい発言してもらったので、焦点が絞られた中身になりました。どの分野においても共通して出されたのは、人手不足・待遇の劣悪さです。そのこと



裁判所前の公園で報告集会

方の中から次々に語られました。7人の証言は裁判官の心を捉えた」と確信しました。来年春には判決です。最後までがんばります。

10月3日、龍谷大学響都ホールで憲法9条京都府の会が主催する「9条京都のつどい2020」がコロナ禍で参加人数を1000人までとして開催され、定員いっぱい1000人が参加しました。講演会で関西学院大学の富田教授は、「新型コロナウィルスをどうにか甘く見る傾向が強まってきている事が少し心配。世界の人々が死の恐怖に直面し、生命の尊さ、大切さをあらためて実感したことが一番のポイント」

人の命より大事なものはない  
その後、世界情勢に触



講演する富田教授

る中で「日本が徹底的にPCR検査をしないのは韓国と比べられたくないから。国や国家の面子のためだけにすることか?」

## 9条京都のつどい2020 コロナ禍で憲法が まず輝きを増している!

富田宏治教授(関西学院大)が講演

## 要求交流を大切に、地道な取り組みをすすめたい

綾部地労協



15団体が参加した要求交流会

綾部地労協では、10月8日に民主府市政の会と共催で要求交流集会を行いました。2017年度にも要求交流集会は行ってきましたが、2018

今年度の要求交流集会では、コロナ禍において市民生活や労働者の雇用や働き方が深刻な中、15団体・地域・個人・市議等

## 地区労協の活動 労働組合の姿を地域に

アップ」と「労働条件改善」です。20春闘では、2万円の賃上げ要求を掲げてたたかいました。2万円の賃上げが実現したら「何をしたい」「何をやる」と問いかけてきました。全労連・黒澤事務局長の学習会で紹介されていた本です。

の22人が参加して有意義な会となりました。限られた時間のため、各団体・労組の要求や思いなどを文書にまとめてもらい発言してもらったので、焦点が絞られた中身になりました。どの分野においても共通して出されたのは、人手不足・待遇の劣悪さです。そのこと